

次期豊田市中心市街地活性化基本計画策定準備業務委託 評価基準

番号	評価項目	評価基準	配点		
業務 経 歴 及 び 業 務 体 制	1-1 企業の業務実績 (28点)	<ul style="list-style-type: none"> 実績件数：中心市街地活性化基本計画、総合計画、市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）、立地適正化計画に関する策定又は検討業務 国、都道府県、政令指定都市、中核市以上の規模の市区からの受注等 	中心市街地活性化基本計画、総合計画、市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）、立地適正化計画に関する策定又は検討業務	15ポイント以上（28点）	28
			① 国、都道府県、政令指定都市、中核市又は受注年度の4月1日時点で30万人以上の人口を有する市以上の規模の市区における上記の実績・・・1件当たり5ポイント（豊田市の実績については1件当たり8ポイントで計算）	12～14ポイント（21点）	
			② 人口10万人以上で中核市以外の市区町村における実績・・・1件当たり3ポイント	11～9ポイント（14点）	
			③ 人口10万人未満の市区町村における実績・・・1件当たり1ポイント	8～6ポイント（7点）	
				5ポイント以下（0点）	
	1-2 事業実施体制 (28点)	<ul style="list-style-type: none"> 業務担当体制（事務所、人員、保有資格） 事業遂行が円滑に実施できる体制となっているか バックアップ体制等 	(1) 愛知県内の事務所保有 ①豊田市内に事務所を有しており、豊田市内の事務所に所属する社員が担当者となっている・・・5ポイント ②豊田市内に事務所を有しており、豊田市内の事務所に所属する社員が体制に含まれている・・・4ポイント ③愛知県内に事務所を有しており、愛知県内の事務所に所属する社員が担当者となっている・・・3ポイント ④愛知県内に事務所を有しており、愛知県内の事務所に所属する社員が体制に含まれている・・・2ポイント (2) 有資格者 ①有資格者（技術士（建設部門 都市及び地方計画）、中小企業診断士、MBA、RCCM（都市計画及び地方計画））が2名以上体制に含まれている・・・5ポイント ②有資格者（技術士（建設部門 都市及び地方計画）、中小企業診断士、MBA、RCCM（都市計画及び地方計画））が1名体制に含まれている・・・3ポイント (3) その他 バックアップ体制を含め業務遂行が円滑に実施できる体制となっていると判断される場合は加算対象（5ポイント）とする	15ポイント以上（28点）	28
				12～14ポイント（21点）	
				11～9ポイント（14点）	
				8～6ポイント（7点）	
				5ポイント以下（0点）	
	1-3 業務担当責任者の業務経験 (24点)	<ul style="list-style-type: none"> 業務担当責任者の業務経験 業務担当責任者の保有資格等 	(1) 経験 ①業務担当責任者が実施要領に記載する中心市街地活性化基本計画、総合計画、都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）、立地適正化計画の策定または検討業務において5件以上の業務に担当者として携わった経験を有している・・・5ポイント ②業務担当責任者が実施要領に記載する中心市街地活性化基本計画、総合計画、都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）、立地適正化計画の策定または検討業務において業務において3件の業務に担当者として携わった経験を有している・・・3ポイント ③業務担当責任者が実施要領に記載する中心市街地活性化基本計画、総合計画、都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）、立地適正化計画の策定または検討業務において1件以上の業務に補助員として携わった経験を有している・・・1ポイント (2) 保有資格 ①資格（技術士（建設部門 都市及び地方計画）、中小企業診断士、MBA、RCCM（都市計画及び地方計画））を2種以上保有している・・・5ポイント ②資格（技術士（建設部門 都市及び地方計画）、中小企業診断士、MBA、RCCM（都市計画及び地方計画））を1種保有している・・・3ポイント	10ポイント（24点）	24
				8ポイント（18点）	
6ポイント（12点）					
4ポイント（6点）					
3ポイント以下（0点）					
業務 実 施 計 画 等	2-1 豊田市中心市街地の特徴及び現況評価 (20点)	本市の特性や状況が的確に整理されているか	<ul style="list-style-type: none"> 基礎データの分析により本市の特性を踏まえた状況整理ができているか。 【特に優れているとする場合の必須項目】 本市が公表している資料（中心市街地活性化基本計画、都心環境計画など）の内容を踏まえ、現況の課題が整理されている。 	特に優れている（20点）	20
				優れている（15点）	
				普通（10点）	
				やや不十分（5点）	
				不十分（0点）	
	2-2 豊田市中心市街地の活性化に向けた手法の課題 (20点)	これまでの取組手法における課題が整理されているか	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組手法の課題が事例を踏まえて整理されているか。 【特に優れているとする場合の必須項目】 新たな手法の必要性の理解につながるような、個別内容に踏み込んだ内容となっているか。 	特に優れている（20点）	20
				優れている（15点）	
				普通（10点）	
				やや不十分（5点）	
				不十分（0点）	
	2-3 計画素案作成の取組方針 (20点)	中心市街地の活性化に向けた計画素案作成（必要性、目指すべき将来像、重要課題の抽出、基本コンセプト・重要テーマ、目標指標の設定）の考え方が整理されているか	<ul style="list-style-type: none"> 本市の現況及び課題を踏まえ、実現可能性が高い内容となっているか。 【特に優れているとする場合の必須項目】 計画期間（令和10～14年）を見据え、社会情勢の変化や国の動向を踏まえた具体的な計画内容に踏み込んだ提案となっている。 	特に優れている（20点）	20
				優れている（15点）	
普通（10点）					
やや不十分（5点）					
不十分（0点）					
2-4 取組意欲 (8点)	<ul style="list-style-type: none"> 本業務への積極的な提案・意見がなされているか 本業務への提案・アピールポイントは適切か プレゼンテーションがわかりやすいか 等 	<ul style="list-style-type: none"> 本業務への積極的な提案・意見がなされているか。 本業務への提案・アピールポイントはどうか。 説明が分かりやすいか。 	特に優れている（8点）	8	
			優れている（6点）		
			普通（4点）		
			やや不十分（2点）		
			不十分（0点）		
価格	3 価格 (80点)	価格点=80点満点(価格点数)×(最低見積金額÷見積提示金額)		80	

※評価点（500点）＝ア（業務経歴（80点））＋イ（業務実施計画（68点）×5人）＋ウ（価格（80点））